

役場が5のお知らせ

電話
役場 72-0450
ふれあいセンター 73-0811
農業センター 73-0978

早め早めの防災行動を！

8月の豪雨では、大豊町だけでなく日本各地で大きな被害が出ました。川の氾濫や土砂災害などの災害は一気に起るため、避難が遅ると命にかかわります。雨風が強くなつてからでは移動も大変なので、早めの避難が大切です。

【防災気象情報】を活用し大雨や台風への備えを！

気象庁が発表する「大雨に関する気象情報」や、都道府県と気象庁が共同で発表する「土砂災害警戒情報」など、最新の情報を入手するようにし、早めの防災行動をとりましょう。



【防災マップ】で危険箇所をチェック

高知県のホームページに掲載されている「防災マップ」の活用、自宅周辺や避難路の危険箇所の再確認をし、あらかじめ知つておくことで、早めに避難したり、危険を回避して移動することができます。

【大雨警報・避難勧告が出たら】

○テレビやラジオで気象情報を確認する
○庫と反対側の部屋に避難する
○2階建ての家は2階に避難する

○自宅で避難

○自宅から避難する場合、役場や区長さんに連絡する
○薬を使用している方は、薬やお薬手帳を持参する
○明るいうち、雨風が強まる前に避難する

○問い合わせ先：総務課庶務班

法人町民税法人税割の税率改正
平成26年度税制改正により、地方自治体間の税源の偏在性を是正し、財政力格差の縮小を図るため、法人住民税法人税割の一部が国税化され、その税収全額が地方交付税原資とされることになりました。
このため、法人住民税法人税割の税率を次のとおり引き下げます。

なお、改正後の税率は平成26年10月1日以後に開始する事業年度から適用されます。
平成26年9月30日までに開始した事業年度の
法人税割 12・3%
平成26年10月1日以後に開始する事業年度の
法人税割 9・7%

問い合わせ先：住民課税務班

南国税務署からのお知らせ

国税に関するご相談について

税務署では、国税に関するご相談のうち、相談内容が複雑で関係書類などにより事実関係を確認する必要があるものについては、事前にお電話にてご予約をいたしました上で、税務署での面接により対応しています。面接相談を希望される場合は、自動音声案内に従う、「2」番を選択の上、担当職員にご住所・お名前・相談内容を伝え、相談日時をご予約ください。納税者の皆さんとの待ち時間を少なくし、相談を効率よく行うためご予約いただこととしていますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、国税に関する一般的なご相談については、自

高知県立農業担い手育成センター(窪川アグリ体験塾)
このような恵まれた環境の中で、「将来農業を始めたい」とお考えの方々に、農業技術や経営の基礎知識、農業を営むうえで非常に有利な条件を有しています。また、土佐湾沿岸部から四国山地まで自然条件が変化に富んでおり、それぞれの地域の特性を生かした水稻、野菜、果樹、花き等の生産が盛んに行われています。

問い合わせ先：農業委員会(産業建設課産業班内)

「こうちアグリスクール」研修生大募集

高知県は、温暖で雨が多く日照時間が長いという、農業を営むうえで非常に有利な条件を有しています。

このように、農業を始めたばかりの方々に、農業技術や経営の基礎知識、農業を営むうえで非常に有利な条件を有しています。また、土佐湾沿岸部から四国山地まで自然条件が変化に富んでおり、それぞれの地域の特性を生かした水稻、野菜、果樹、花き等の生産が盛んに行われています。



10月20日～26日は行政相談週間です

国の仕事やサービスで、困っていること、分からないことはありますか。

総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が、毎月1回「一日行政相談所」(無料・秘密厳守)を開設しますので、お気軽にご相談ください。

【日 時】10月1日(水) 午前10時～正午
【場 所】総合ふれあいセンター(黒石)

問い合わせ先：行政相談委員 横山忠男

申込はお済みですか？
消費税が8%に引き上げられたことに伴い、臨時の給付措置として一つの給付金を支給しています。申請の受付期間は12月26日(金)までです。支給対象者は申請案内を郵送しています。まだ、申請がお済みでない方は、お早めに手続きをお願いします。また、申請書が届かない方で、要件に該当する方は、福祉班にお申し出ください。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

予防接種法の改正に伴い、肺炎球菌感染症予防接種が10月1日から定期予防接種になりました。

これに伴い、大豊町独自で実施している肺炎球菌の大豊町任意予防接種費用助成事業は9月30日をもって終了しました。

【定期予防接種の対象となる方】

①平成26年度中に次の年齢に該当する方で、過去に一度も肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがない方(任意の予防接種を受けていない方)
※65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、10歳以上を迎える方(100歳までは、以降5年間にわたって、順次定期予防接種を行います。)

②60～65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器に重い病気のある方(身体障害者手帳1級相当の方)
※公費負担で接種できるのは生涯に1回だけです。

①に該当する方には予診票を送付いたします。(2)に該当する方は役場へご連絡ください。

定期予防接種を受けることのできる期限は平成27年3月31日までです。期限を過ぎてしまうと全額自己負担となりますのでご注意ください。

例・現在68歳の方の場合
68歳の人は70歳にならないと接種できません。また、70歳で接種せず、75歳で接種することはできませんので、必ず70歳で受けください。

【実施医療機関】高知県内全域の病院
※対象者で生活保護を受けている方は、免除証明書の交付を役場本庁で受け医療機関に提出すると、自己負担が減ります。

3月31日までです。期限を過ぎてしまうと全額自己負担となりますのでご注意ください。

例・現在68歳の方の場合
68歳の人は70歳にならないと接種できません。また、70歳で接種せず、75歳で接種することはできませんので、必ず70歳で受けください。

【自己負担金】2,000円
【自己負担金】高知県内全域の病院
※対象者で生活保護を受けている方は、免除証明書の交付を役場本庁で受け医療機関に提出すると、自己負担が減ります。

3月31日までです。期限を過ぎてしまうと全額自己負担となりますのでご注意ください。

例・現在68歳の方の場合
68歳の人は70歳にならないと接種できません。また、70歳で接種せず、75歳で接種することはできませんので、必ず70歳で受けください。

【支給額】1人につき1万円
※給付対象者の中で次に該当する方は5千円が加算されます。

○老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など

○児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など

【支給対象者】
○児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など

【支給額】1人につき1万円
※給付対象者の中で次に該当する方は5千円が加算されます。

○老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など

【支給対象者】
○児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など

【支給額】1人につき1万円
※給付対象者の中で次に該当する方は5千円が加算されます。

○老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など

【支給対象者】
○児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など

【支給額】1人につき1万円
※給付対象者の中で次に該当する方は5千円が加算されます。

○老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など

【支給対象者】
○児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など

【支給額】1人につき1万円
※給付対象者の中で次に該当する方は5千円が加算されます。

○老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など